

エコロジリー

という洗脳

序章～第三章 プレレジュメ

第一週目発表班：笠原・玉城・中村

私たちは「エコロジリーという洗脳」序章から第三章までを扱う。この文献では、先進国主導で環境問題に取り組む際の政治的・経済的問題について述べられている。特に論点となっているのが排出権取引（炭素税）の導入の是非である。

今回の発表では、地球環境の改善を第一に考える立場から、排出権取引や官製エコロジリーについて考察していく。

そこで、以下の点について考えながら、文献を読んできてもらいたい。

- * 排出権取引が必要かどうか
- * 環境ファシズム（官製エコロジリー）に対する自分の意見

以上